

# ご利用ガイド

## FUJITSU Software Infrastructure Manager Plug-in for VMware vCenter

### 本書について

本書では、「FUJITSU Software Infrastructure Manager（以降 ISM と記載）」の機能を VMware vCenter（以降 vCenter と記載）からシームレスに使うことができる「FUJITSU Software Infrastructure Manager Plug-in for VMware vCenter（以降 ISM Plug-in for vCenter と記載）」について説明します。



目次	
本書について	1
はじめに	2
インフラ運用はもっと簡単になる！	2
ISM Plug-in for vCenter の活用例	2
接続されたストレージ装置の表示	2
物理サーバのメンテナンス	2
入手方法	3
インストール方法	3
vCenter Server の場合	3
vCSA の場合	3
システム要件	3
ソフトウェア	3
ライセンス要件	3

## はじめに

### インフラ運用はもっと簡単になる！

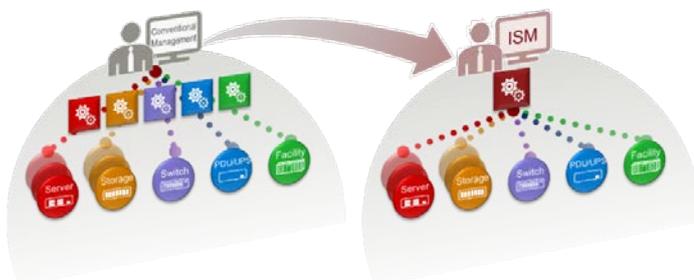
ICT インフラ運用管理の歴史を見ていくと、単一サーバの管理から、複数サーバの管理、その上で動作する仮想環境の管理、そして、現在ではサーバだけでなく、スイッチ、ストレージ、またそれらを集約したラックなどの管理が必要になっています。

こうした監視対象機器の増加や、それらの機器を管理するためのソフトウェアの増加によって、ICT インフラの運用も複雑化しています。

この為に、管理者の生産性低下、問題解決のスピード低下、お客様へのレスポンス低下、といった問題が顕在化しています。

このような問題を解決するために、ISM は、ICT 機器を統合的に管理し、またシンプルで直感的な GUI と、他のアプリケーションやスクリプトから連携することが容易な API を提供します。それに加え、機器の異常状態やパフォーマンスの可視化、設定の自動化、といった機能を実装し、ICT インフラの運用をより一層簡単にします。

そして、ISM Plug-in for vCenter はそれらの機能を、vCenter からシームレスにアクセスすることを実現します。



集約した機器の統合管理により、複雑さを軽減

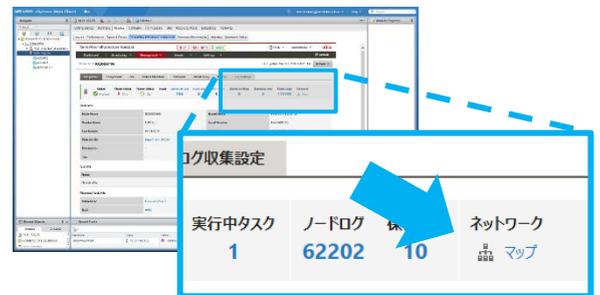
## ISM Plug-in for vCenter の活用例

### 接続されたストレージ装置の表示

ストレージの IO が仮想マシンの性能に影響をおよぼしているケースは少なくありません。

vCenter によって管理された仮想化環境に、ISM と ISM Plug-in for vCenter が導入されていると、仮想マシンから、物理サーバ、ストレージ機器と辿ることができ、ストレージ機器の設定やステータスを容易に確認することができます。従来のように、構成・結線情報を書いたファイルを立ち上げて、該当の物理サーバやストレージを探すような作業は必要ありません。

1. vCenter で性能情報を確認
2. vCenter に組み込まれた ISM の画面で、結線情報を表示（ネットワークマップ）



3. ネットワークマップで接続されたストレージ機器を選択し、設定画面を呼び出し



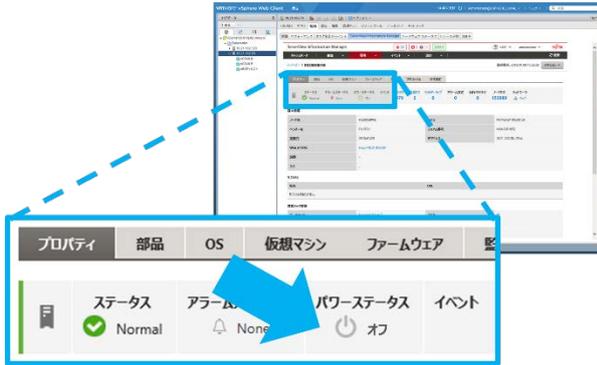
### 物理サーバのメンテナンス

物理サーバのファームウェアをアップデートするときに、再起動を伴う場合があります。

このとき、その物理サーバ上で動作している仮想マシンをシャットダウン、もしくは別の物理サーバに移動させてから、ファームウェアのアップデートを行います。ISM と ISM Plug-in for vCenter が導入されていると、全ての操作を vCenter の中から行うことができます。他の管理ソフトを立ち上げる必要はありません。

1. vCenter を使って仮想マシンをシャットダウン
2. vCenter を使って物理サーバ（ESXi）をシャットダウン

3. vCenter に組み込まれた ISM の画面で、物理マシンの電源状態を確認



4. 同じく vCenter に組み込まれた ISM の画面からファームウェアをアップデート

ステータス	タイプ	ファームウェア名	最新バージョン	最新	ファームウェア更新
アップグレード可能	CNA	Onboard LAN_0	40	62	
アップグレード可能	FC	LAN PCI Card_4	A	B	
アップグレード可能	BIOS	EX2550 M1 IRMC	7.73R03.33	7.82R03.60	
アップグレード可能	IRMC	CRB DVD v1.14.03	V46.5.4 R1.15.0	V46.6.1.0 R1.17.0	
アップグレード可能	RAID	FRAID CF400i	24.16.0-0105	24.17.0-0125	

## 入手方法

ISM Plug-in for vCenter のインストーラは、SupportDesk-Web (※) からダウンロードしてください。vCenter Server 用と vCenter Server Appliance(以降 vCSA と記載)用でインストーラが別れているので、ご注意ください。

※ SupportDesk-Web

<http://eservice.fujitsu.com/supportdesk/>

## インストール方法

ISM Plug-in for vCenter は以下の手順でインストールします。詳細は、「セットアップガイド」を参照してください。

下記ページで「マニュアル類」の「Plug-in」タブをクリックした画面から参照することができます。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/infrastructure-software/infrastructure-software/serverviewism/technical/>

### vCenter Server の場合

1. vCenter Server がインストールされた OS (Windows) にログインします。
2. インストールファイル (ISMvCenter\_INSTALL.exe) をダブルクリックして起動し、ウィザードに従ってインストールします。

3. vCenter Server がインストールされた OS を再起動します。
4. コマンドプロンプトを起動し、vCenter の情報、および vCenter から接続する ISM の情報をコマンドラインで入力します。
5. vCenter に接続する端末に SSL サーバ証明書を設定します。

### vCSA の場合

1. vCSA に SSH でログインし、vCSA の設定をします。
2. SCP(Secure Copy Protocol)を使って、インストールファイル (ISMvCSA\_INSTALL\_<バージョン情報>.zip) を vCSA にコピーします。
3. 再度 vCSA に SSH でログインして、インストールファイルを解凍し、実行します。
4. vCenter の情報、および vCenter から接続する ISM の情報をコマンドラインで入力します。
5. vCenter に接続する端末に SSL サーバ証明書を設定します。

## システム要件

### ソフトウェア

ソフトウェア	バージョン
vCenter/vCSA	V6.0, V6.5, V6.7
ISM	V2.0 以降 (V2.4 以降 HTML5 サポート) ※ISM Plug-in for vCenter と同じメディアパックに格納されたバージョンの使用を推奨します。

### ライセンス要件

ISM のライセンスをお持ちの場合、追加のライセンスは必要ありません。

#### 登録商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Hyper-V、Active Directory、またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- VMware、VMware ロゴ、VMware ESXi、VMware SMP および VMotion は VMware, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の会社名と各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
- その他の各製品は、各社の著作物です。

---

#### お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

#### 著作権および免責事項

© Copyright 2019 FUJITSU LIMITED

本書を無断で複製・転載することを禁止します。

本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねます。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。